

総務委員会資料

1 所管事務の調査（報告）

(4) 川崎市市制100周年記念事業・

全国都市緑化かわさきフェアの取組について

資料 川崎市市制100周年記念事業・

全国都市緑化かわさきフェアの取組について

参考資料 1 川崎市市制100周年記念事業実施計画

「Colors, Future! Actions プラン」

参考資料 2 川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化

かわさきフェア実行委員会 構成団体名簿

参考資料 3 全国都市緑化かわさきフェア基本・実施計画（案）

総務企画局

令和5年8月24日

川崎市市制100周年記念事業・全国都市 緑化かわさきフェアの取組について

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



01 市制100周年記念事業実施計画の概要



令和6（2024）年に迎える市制100周年の歴史的な節目に、本市のあゆみや歴史・文化を振り返り、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とするとともに、次の100年に向けて、「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとします。

「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」に参画する300を超えるさまざまな企業、団体とともに、令和5（2023）年3月に策定した「市制100周年記念事業実施計画」に基づき、オール川崎市で記念事業を展開していきます。

1 基本方針

実施計画P6

（1）川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。

「多様性」を可能性にして発展してきた川崎市の歴史を振り返りながら、市民の共感を喚起します。

（2）新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。

市民、企業、団体等と協働・共創して多様なアクションを進めて全市的なムーブメント（行動）を起こし、将来のよりよい文化にしていきます。

特に「みどり分野」については、令和6(2024)年度に「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、“川崎らしいみどり”を発信します。

（3）市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

市民に参加や関わりを促すことで、シビックプライド（川崎への愛着と誇り）の醸成を図ります。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

01 市制100周年記念事業実施計画の概要



市制100周年という歴史的な節目に向け、市に縁のあるさまざまな企業、団体等で構成される実行委員会を中心としながら、オール川崎市で市制100周年の取組を進めていきます。

2 実行委員会の設立

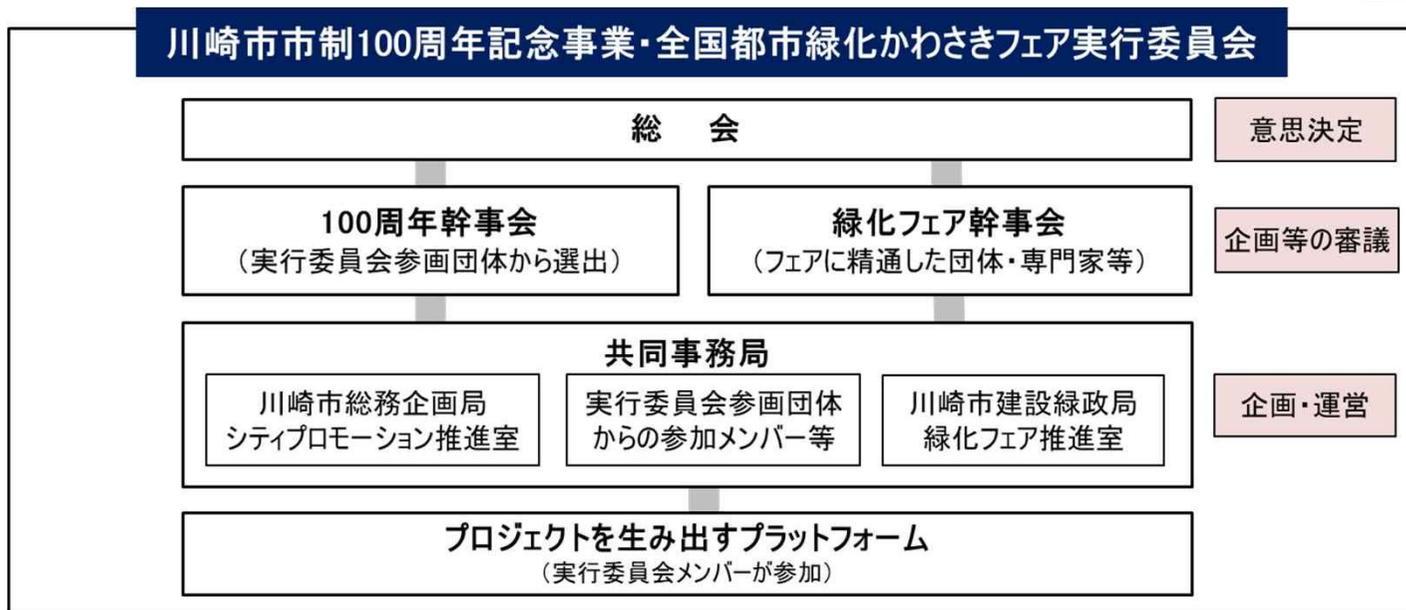
実施計画P7

目的：市制100周年記念事業及び全国都市緑化かわさきフェアの円滑な実施及び運営の一体的な推進

会長：福田 紀彦（川崎市長）

設立日：令和4（2022）年9月1日

参画団体数：設立当初 276 団体 → **333 団体**（R5.8.21現在）



01 市制100周年記念事業実施計画の概要



3 事業コンセプト等

実施計画P8~15

(1) 事業コンセプト

川崎市ブランドメッセージに込められた意味が「あたらしい川崎」を生み出していくという100周年記念事業を体現することから記念事業のコンセプトを「Colors,Future! いろいろって、未来。」としました。

(2) プラットフォーム「 Colors,Future! Actions 」

記念事業のコンセプトを具現化する場の設定や活動を記念事業プラットフォーム「Colors,Future! Actions」と総称して、市民一人ひとり・企業・団体等が自由に参加できる活動の場を設けます。

(3) 15のActionテーマ

「Colors,Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”として、15の「Actionテーマ」を設定します。



市制100周年記念事業
ロゴマーク

【Actionラベル例】



01 市制100周年記念事業実施計画の概要



4 記念事業期間

実施計画P16

令和6（2024）年4月1日～令和7（2025）年3月31日

（令和5（2023）年度はプレ事業やPR等を実施します）

5 時期ごとの目的・事業

実施計画P17

川崎市に関わる多くの方に「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」いただくために、期間ごとに目的を示して事業等を展開します。

	準備期間 (令和5(2023)年度)	記念事業期間 (令和6(2024)年度)
目的	「川崎を知ろう」	「記念事業に関わって」 →「川崎を好きになろう」
PR事業	記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施	多彩なActionの取組を広報し、記念事業に関わってもらうPRを実施
Action	令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction	記念事業のコンセプトを踏まえた多彩なAction

01 市制100周年記念事業実施計画の概要



6 事業の推進計画

(1) 記念事業に取り組む視点

実施計画P19

次の4つの視点により記念事業を進めていくこととします。

【視点1】 共創による社会課題の解決と未来への挑戦

市民、企業、団体等との共創により、行政だけでは解決しにくい社会課題の解決を図るとともに、川崎からはじまる新しい未来や文化を創造するきっかけとなるさまざまな可能性に挑戦します。

【視点2】 川崎を好きになる事業の展開

多くの市民が、川崎市の歴史や魅力、多様性の価値を知りながら、関わっていくことで、川崎市への愛着が次々に生まれ、「好き」があふれる川崎を生み出していくきっかけとなる事業を展開します。

【視点3】 これからの100年を担う若年層を中心とした「あたらしい川崎」を生み出す取組の展開

これからの100年を担う若年層を中心に、一人ひとりが川崎の未来を考え、川崎の未来のために行動し、「あたらしい川崎」を生み出していけるような取組を進めます。

【視点4】 市民、企業、団体等を巻き込む取組の実施

令和7年度以降の取組の活性化も見据え、実行委員会や川崎市が先導し、基本理念に賛同する市民、企業、団体等自らが、主体的に市制100周年を祝い、盛り上げていけるよう取組を進めます。

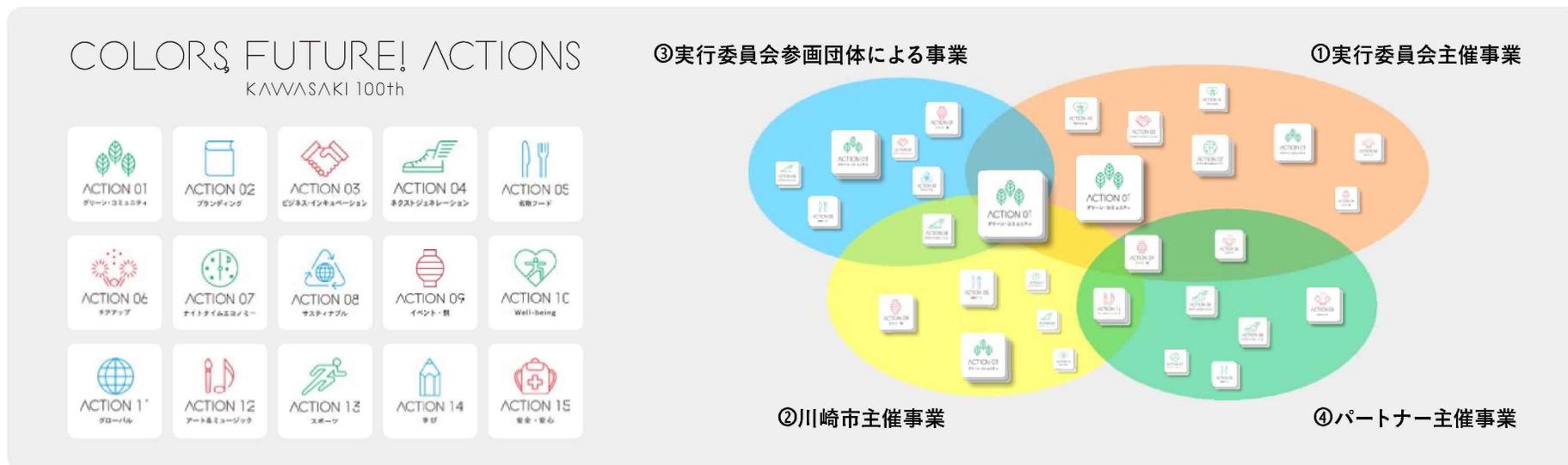
01 市制100周年記念事業実施計画の概要



(2) 記念事業の分類 **実施計画P20**

記念事業は次の4つの主催事業により、それぞれの主体が連携し、関連しながら展開します。

	①実行委員会 主催事業	②川崎市 主催事業	③実行委員会 参画団体主催事業	④パートナー 主催事業
事業主体	実行委員会 (幹事会・共同事務局)	川崎市	実行委員会 参画企業等	趣旨に賛同する市民、団体、企業等 (実行委員会非所属)
実行予算	実行委員会予算	川崎市予算	原則、各企業等の負担	市民・各企業等の負担



01 市制100周年記念事業実施計画の概要



7 市制100周年記念式典・全国都市緑化かわさきフェア

実施計画P32

(1) 市制100周年記念式典

- 実施時期 令和6（2024）年7月1日（月）
- 会場 ミューザ川崎シンフォニーホール
- 主催者等 川崎市と実行委員会の共催

(2) 第41回全国都市緑化かわさきフェア

- 実施時期 令和6（2024）年10月19日（土）～11月17日（日）
令和7（2025）年 3月22日（土）～ 4月13日（日）
- 会場 コア会場：富士見公園、等々力緑地、生田緑地
- 主催者等 川崎市、公益財団法人都市緑化機構
- 実施主体 実行委員会



Green For All
KAWASAKI
2024

第41回 全国都市緑化かわさきフェア
シンボルマーク

01 市制100周年記念事業実施計画の概要



8 広報計画

実施計画P35~42

川崎市

知ってもらおう広報

実行委員会

関わって、好きになってもらう広報

(1) 広報のコンセプト

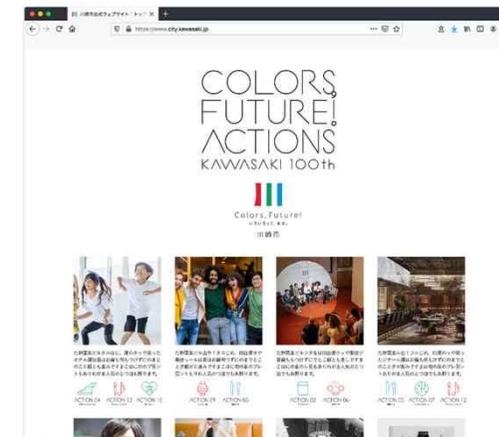
“知って、関わって、好きになってもらう”

市と実行委員会が、広報の役割分担をしながら、連携した広報を実施します。



(2) 情報発信の旗艦「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

公式WEBサイトで記念事業を可視化・共有し、さまざまなメディアを活用して更なる参加へとつながる循環をめざします。



(3) かわさきスペシャルサポーター

川崎市が実施する「かわさきスペシャルサポーター」と連携して、主に若い世代を対象とした事業を展開していきます。

SHISHAMO



sumika



01 市制100周年記念事業実施計画の概要



9 資金計画 **実施計画P44、45**

(1) 実行委員会予算について

令和5（2023）年度・令和6（2024）年度の2年間で、川崎市から支出される負担金や協賛金などを活用しながら、事業を進めていきます。

※負担金を支出する川崎市の予算については、毎年度、議会の議決を経て決定するものであり、現時点の想定です。
今後、事業の実施状況等を踏まえながら、令和6（2024）年度の事業費の検討を進めていきます。

■ 支出

分類・概要		令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度
プロジェクト	実行委員会主催プロジェクトの検討・準備・実施費用	約3,500万円	約1億6,500万円	実行委員会は解散し、新たなステップに向かうことを検討
市民、企業、団体等の機運醸成	フェス&カンファレンス機運醸成イベント等	約2,500万円	約2,500万円	
広報等	公式WEBサイト・ニュースレター・広告出稿事務運営経費等	約4,500万円	約5,500万円	
想定事業費 合計		約1億500万円	約2億4,500万円	

■ 収入

収入見込	令和5（2023）年度	令和6（2024）年度	令和7（2025）年度
川崎市からの負担金	約1億500万円	約1億4,500万円	実行委員会は解散し、新たなステップに向かうことを検討
協賛金など	0円	約1億円	

02 これまでの取組状況



1 市の取組

(1) 機運醸成に向けたPRの実施

- ・令和5（2023）年度は、年度を通して市制100周年と緑化フェアを「知ってもらう広報」を実施
 - 〔99周年を迎えた令和5年7月には、TV番組、SNS、市HPをはじめ、さまざまなメディアやイベントを活用して100周年の集中的なPRを実施〕
- ・市民向けの広報とあわせて、職員向けの取組（インナーブランディング）を実施

① 広報物の作成

100周年PRポスター

のぼり旗

白黒写真カラー化パネル

イベント用チラシ

100周年PR広報紙

15秒CM動画

懸垂幕（各区役所）

**ノベルティグッズ
（エコ素材うちわ、エコ素材クリア
ファイル、てぬぐい）**

※令和5年7月から使用開始

02 これまでの取組状況



② イベントブース出展によるPR

・様々なイベントや各局区で実施するPR事業等において、広報物等を活用したPRを実施しています。



ミュージアの日2023 (7/1)



高津区民祭 (7/30)



川崎・しんゆり芸術祭2023 (市民文化局)



行政と地域が連携したPR広報紙配布活動 (中原区)



「缶バッジづくり」、「かわさきいろいろ5・7・5づくり」など、参加型のPR活動を実施

③ 職員向けの広報活動 (インナーブランディング)

・市の顔である職員を対象に、研修や広報物等によるインナーブランディングを実施しています。



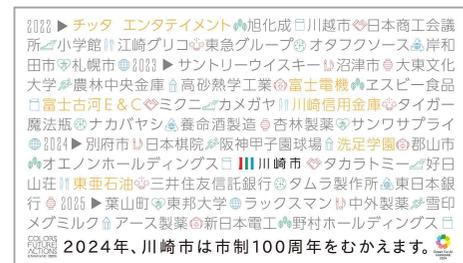
各局区の新任職員研修等における事業説明 (16局区、計約720名出席)



職員名札



名刺テンプレート



計画配置PCスクリーンセーバ

02 これまでの取組状況



(2) 市主催による100周年プレ事業の実施

令和5（2023）年度の準備期間においては、市制100周年・全国都市緑化かわさきフェアの令和6（2024）年度の記念事業を見据えたイベントや機運醸成に向けたPRなどに各局区で取り組んでおり、順次、市HP及び実行委員会公式WEBサイトなどで発信しています。

●取組例

「100年続く人と動物のきずな」プロジェクト【健康福祉局】



人と動物のきずなに係るエピソードのリレーエッセイや、動画で市内の名所を飼い主と犬がナビゲートする取組など、4つのプロジェクトを実施しています。



なかはらコアまつり プレイベント
【中原区役所】



100周年を契機に中原区の魅力を伝え、区の「これから」を考えてもらうきっかけをつくるため、プレ事業として、なかはらコアまつりプレイベントをこすぎコアパーク等で開催します。



かわさき多摩川マラソン2023
【市民文化局】



100周年記念プレ大会として、車いすや未就学児部門の創設、特別支援学校生徒招待枠の設定、ペースメーカーの配置など、誰もが楽しめる大会として開催予定です。



02 これまでの取組状況



2 実行委員会における取組

(1) 総会

実行委員会に参画する全ての団体を委員とし、事業計画や予算等の意思決定を行っています。

◆開催状況

令和4年度 計2回、次回第3回総会は令和5（2023）年8月29日に川崎商工会議所KCCIホールにて開催予定

(2) 市制100周年幹事会

実行委員会が主体となって行う記念事業の企画及び実施に関する審議等を行っています。

構成員 (12団体)	川崎信用金庫	川崎商工会議所	株式会社チッタエンタテインメント
	かわさき若者会議	川崎市PTA連絡協議会	かわさき市民放送株式会社
	社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会	一般社団法人川崎市観光協会	一般社団法人新百合ヶ丘エリアマネジメントコンソーシアム
	富士通株式会社川崎工場	日本電気株式会社玉川事業場	味の素株式会社川崎事業所

(3) 共同事務局（市制100周年プロジェクト検討チーム）

民間企業が持つノウハウを活かして、官民連携で記念事業の企画や機運醸成に向けた取組の検討等を行っています。



02 これまでの取組状況



(4) 実行委員会公式ウェブサイトのバージョンアップ

市制100周年に関するさまざまな取組等を
より知ってもらい、関わり、好きになってもらえる
きっかけづくりのため、令和5（2023）年7月に
 公式ウェブサイト**をバージョンアップ**しました。

バージョンアップの主な内容

- ・画像や写真を多く掲載し訴求力を向上
- ・イベントカレンダーを設置し、さまざまな記念事業がいつ、どこで行われているか等をわかりやすく情報発信
- ・実行委員会参画団体などの記念事業実施者自らが取組を登録できるように「ACTION登録画面」を設置

↓TOPページ画面

メイン
ビジュアル



ピックス



イベントカレンダー



Instagram



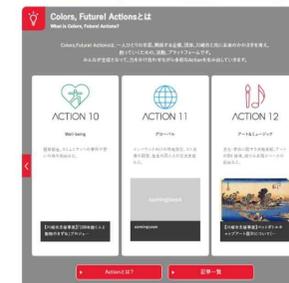
ピックアップ



ACTION登録
(取組・イベント)



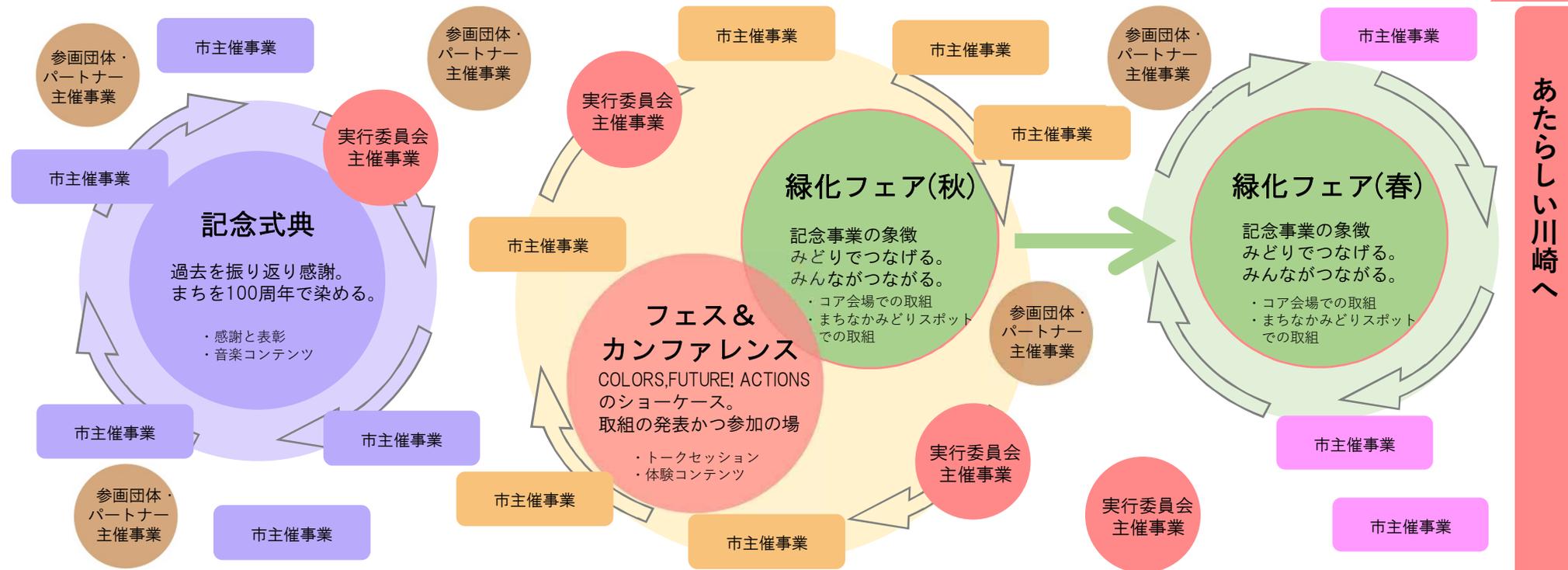
Colors Future
Actionとは



03 市制100周年記念事業の全体像イメージ



記念事業期間である令和6（2024）年度を3期に分け、それぞれの期間において、記念式典やフェス&カンファレンス、緑化フェアを取組の核とし、市民、企業、団体、市等と協働・共創しながら、さまざまな事業を展開し、この先100年に向けて「あたらしい川崎」を生み出していく成長の機会としていきます。



あたらしい川崎へ

- 地域資源を活かした、地域ごとの特徴ある取組
- これからの100年を担う若年層への取組
- 市制100周年を彩るPR及びさまざまな取組

04 実行委員会主催事業



1 実行委員会主催事業の役割

実行委員会主催事業は、さまざまな主体を巻き込みながら、未来に向けた活力のある「あたらしい川崎」を生み出していく記念事業全体を先導する事業として展開していきます。

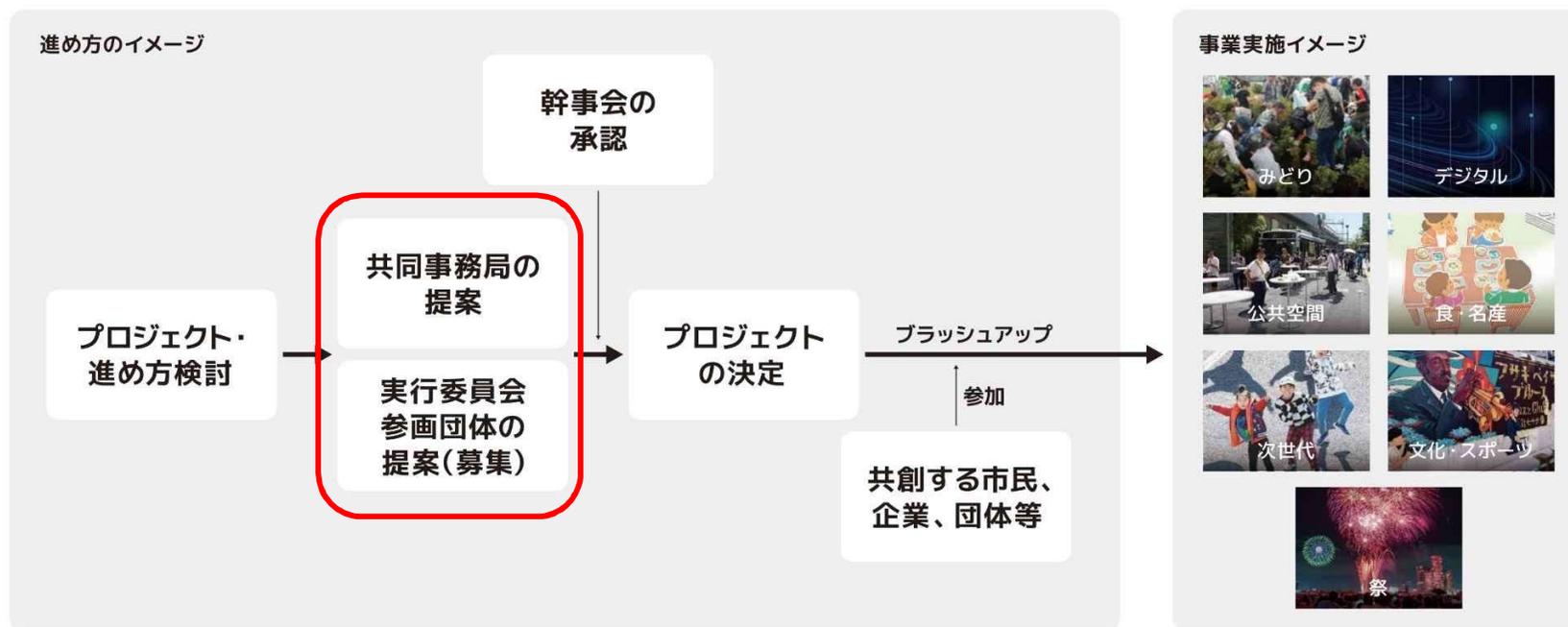


04 実行委員会主催事業



2 実行委員会主催事業の分類

実行委員会主催事業は、共同事務局が企画を立案する「共同事務局の提案」事業と、事業アイデアを募る「実行委員会参画団体の提案（募集）」事業に分類され、それぞれ幹事会の承認でプロジェクトを決定します。



- 「共同事務局の提案」事業：記念事業全体を先導する実行委員会主催事業の中でも、特に先頭に立って100周年の旗印となるような事業を生み出すべく、共同事務局で企画を立案した事業
- 「実行委員会参画団体の提案（募集）」事業：共同事務局の企画立案に加えて、幅広く多様なアイデアを取り込むことで、100周年全体を盛り上げるために行う事業

04 実行委員会主催事業（共同事務局の提案事業）



プロジェクト名	展開エリア	事業概要
<p>フェス&カンファレンス</p> 	<p>フェスティバル： 市全域 カンファレンス： 川崎駅周辺他</p>	<p>・令和5（2023）年のプレ事業では「好き”を”あつめ、かけ合わせていく」をテーマに市内各地で開催されるイベントとも連携しながら誰もが楽しめるフェスティバルと、川崎の可能性を共有しACTIONづくりの参加のきっかけとなるカンファレンスを開催します。 （令和5年はフェスティバル11/5（日）～11/26（日）、カンファレンス11/17（金）～11/18（土）の日程で開催）</p>
<p>公共空間を活用した賑わい創出プロジェクト</p> 	<p>市役所通り</p>	<p>・道路や公園などの公共区間を活用し、さまざまな主体が連携して、面による賑わい創出の取組やみどりを身近に感じてもらう仕掛けにより、将来的な公共空間の効果的かつ持続的な活用を目指します。 （令和5年は11/5（日）に開催）</p>
<p>脱炭素プロジェクト</p> 	<p>溝口</p>	<p>・川崎市の脱炭素戦略（かわさきカーボンゼロチャレンジ2050）を踏まえ、川崎で活躍している企業・団体を中心に一層の連携を進めながら、市民や事業者が環境に良いアクションをとる文化や新たなライフスタイルの形成を目指し、市民一人一人の行動変容、脱炭素アクションを加速していくための共創モデルを構築していきます。</p>
<p>みどりの共創プロジェクト</p> 	<p>緑化フェア 会場ほか</p>	<p>・全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、みどりの力を活かし、市民、企業、大学、行政等の多様な主体との共創により、『みどりでつなげる、暮らしやすく、住み続けたいまち』の実現を目指す取組として、みどりの共創プロジェクトを開催します。</p>

04 実行委員会主催事業（フェス&カンファレンス）



「COLORS,FUTURE!ACTIONS」のショーケース

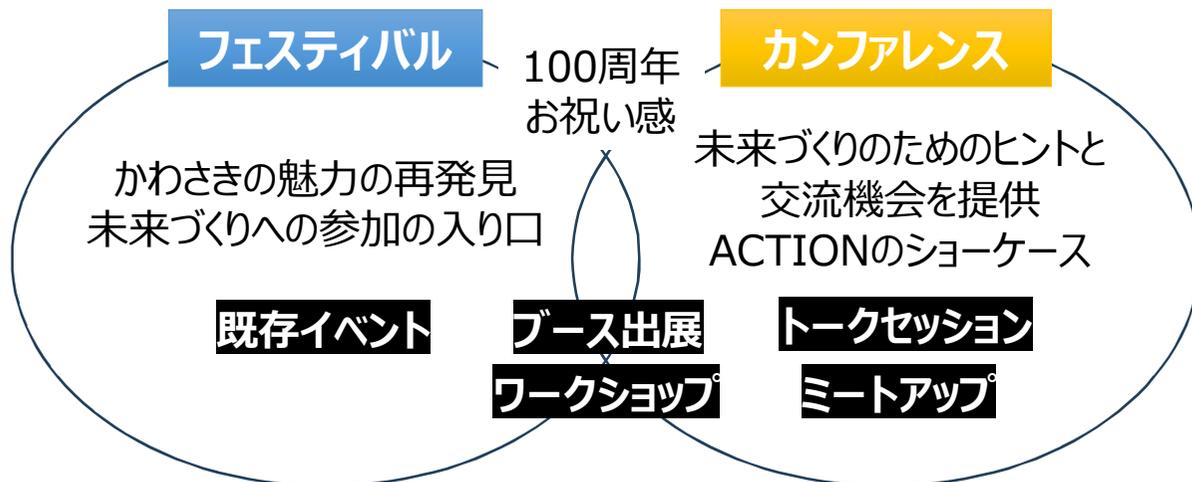
市内の各地で開催されるイベントとも連携しながら
 これまでの100年で培われたかわさきの魅力を再発見する誰もが楽しめるフェスティバル
 &
 川崎の可能性を共有し
 これからの100年を生み出すACTIONづくりへの参加のきっかけとなるカンファレンス

イベント名 **COLORS,FUTURE!SUMMIT 2023**

令和5（2023）年11月5日（日）～11月26日（日）

開催期間
 フェスティバル 11月5日（日）～11月26日（日）22日間
 カンファレンス 11月17日（金）～11月18日（土）2日間

開催場所
 フェスティバル メイン会場ラゾーナ川崎「ルーファ広場」をはじめとした市内全域
 カンファレンス 川崎市役所新本庁舎・SUPERNOVA KAWASAKI・昭和音楽大学（北校舎）



“好き”をあつめ、かけ合わせていく

Colors, Future! Summit 2023

2024年に市制100周年を迎える川崎。
 2023年の Colors, Future! Summit は、
 2024年からの大きなスタートに向けた、いわば第0回目です。
 これからの活動を大きく花開かせるための、
 出発点づくりとなるようなスタートにしていきます。

04 実行委員会主催事業（フェス&カンファレンス）



○ フェスティバル連携（※各イベント主催者と調整中）

フェスティバル期間に市内の各地で開催されるイベントとも連携して、これまでの100年で培われたかわさきの魅力を再発見する誰もが楽しめるイベントを開催します。

市内の様々なイベントや、令和6（2024）年度に開催する緑化フェア会場を「デジタルスタンプラリー」で繋げて一体感を作り出し、参加者に回遊を促進しながら、川崎の魅力を発見してもらう（“好き”になる場所を見つけてもらう）きっかけをつくります。



フェスティバルの連携イメージ

04 実行委員会主催事業（フェス&カンファレンス）



○ カンファレンス（トークセッション）

誰もが「聞いてみたい・参加しやすい」テーマを設定し、「川崎市に縁のある方（かわさきピープル）」を中心に、「有識者・専門家」と「ファシリテータ」を招いて、川崎の未来づくりのきっかけとなるプログラムを展開。
川崎の可能性を共有し、これからの100年を生み出すACTIONづくりへの参加のきっかけとなるイベントとします。

○ カンファレンスプログラムイメージ 11/17(金),18(土)

(※調整中)

A会場：川崎市新本庁舎 ビジネス／多様性	B会場：昭和音楽大学 教育／環境（グリーン）	C会場：SUPERNOVA エンタメ／アート／スポーツ
<p>11/17(金) DAY 1</p> <ul style="list-style-type: none"> <オープニングセッション> <ビジネス×スポーツ> <ビジネス×ブランディング> <インフラ> 	<ul style="list-style-type: none"> <教育> <脱炭素> <音楽／演奏> 	<ul style="list-style-type: none"> <エンタメ×グルメ> <調整中>
<p>11/18(土) DAY 2</p> <ul style="list-style-type: none"> <食文化> <スタートアップ> <グリーンボンド> <生物多様性> 	<ul style="list-style-type: none"> <都市緑化> <女性活躍> <健康> <音楽> 	<ul style="list-style-type: none"> <調整中> <アート シンポジウム> <アート パネルディスカッション>

04 実行委員会主催事業 (公共空間を活用した賑わい創出プロジェクト)

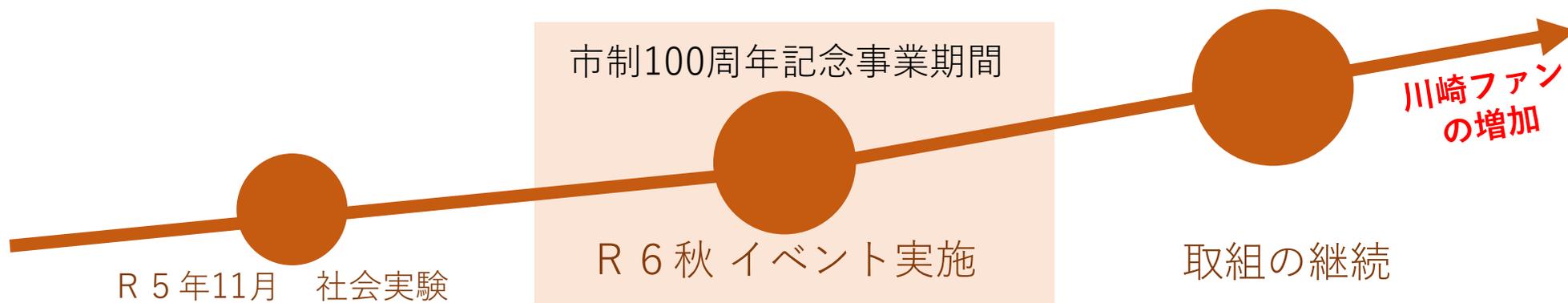


1 目的

- 道路や公園などの公共空間を活用し、川崎で活躍している方々を中心としたさまざまな主体の連携により、面的な賑わいの創出やみどりを身近に感じてもらえる仕掛けづくりなどを通じて、川崎の魅力を広く発信する取組を進め、シビックプライドの向上やみどりのまちづくりの機運醸成を図るとともに、将来的な公共空間の効果的かつ持続的な活用を目指します。

2 取組概要

- 令和5（2023）年度は、市役所通り及び周辺の公共空間を活用した社会実験イベントを実施し、令和6（2024）年度は、緑化フェア会場の富士見公園までの動線である市役所通りを活用した、みどりを感じながら歩いて楽しめる空間の創出や、市民まつり等の周辺イベントと連携した賑わい創出のイベントを実施します。
- 令和7（2025）年度以降、レガシーとして、市役所通りをはじめとして公共空間を活用した取組が継続して実施され、川崎の賑わいや魅力向上につながることを目指します。



04 実行委員会主催事業 (公共空間を活用した賑わい創出プロジェクト)



(1) 名称

(仮称) 市役所通り活用イベント2023

(2) 開催期間

令和5(2023)年11月5日(日)

開催時間は調整中

稲毛公園等一部は、～21:00迄(調整中)

(3) 開催場所

- 市役所通りの旧東海道から国道15号までの道路空間・歩行者空間
- 稲毛公園、新本庁舎の一部も活用



(4) 実施主体

川崎市、市民まつり実行委員会、市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会の3者が適切に協力・分担し、相乗効果による効果的かつ効率的なイベントの実施を図ります。

(5) 実施内容

- 川崎市のポテンシャルを活かしたイベント実施
100周年のコンセプトや取組の方向性を踏まえ、川崎市のスポーツ・文化芸術資源を活かしたコンテンツや市民まつりと連携したコンテンツ、市民参加型のコンテンツ等を活かした、ステージイベントを実施
- 市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会参画団体と連携した企画の実施
- 公共空間を有効活用した、休憩スペースや飲食ブースの設置
- 緑化フェア開催を見据えた、みどりに関する仕掛けの実施 など

04 実行委員会主催事業（脱炭素プロジェクト）



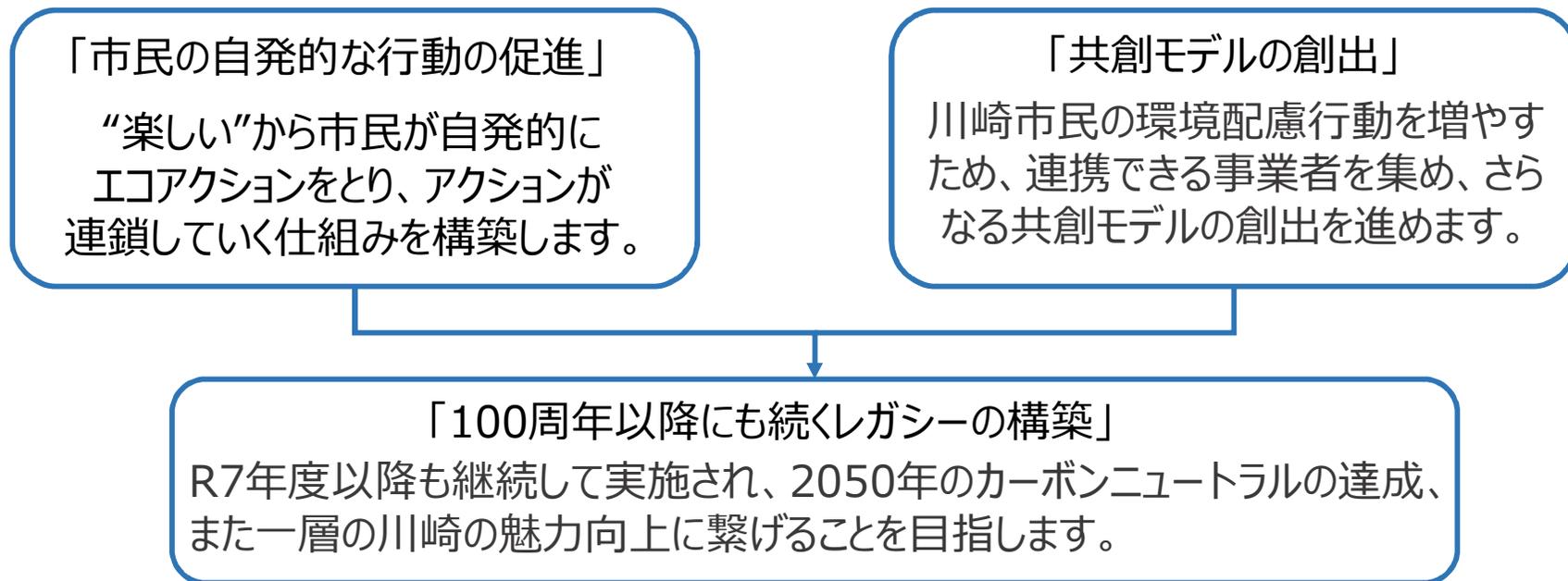
1 目的

川崎市の脱炭素戦略（かわさきカーボンゼロチャレンジ2050）のもと、脱炭素アクションみぞのくちにおいて、川崎で活躍している企業・団体を中心に一層の連携を進めながら、市民や事業者が環境に良いアクションを行うことをより身近に感じられる事業を実施します。

それにより、市民のシビックプライドの向上やみどりのまちづくりの機運醸成を図るとともに、一人一人が自発的に環境に良いアクションをとる文化や新しいライフスタイルの形成を目指します。

2 取組概要

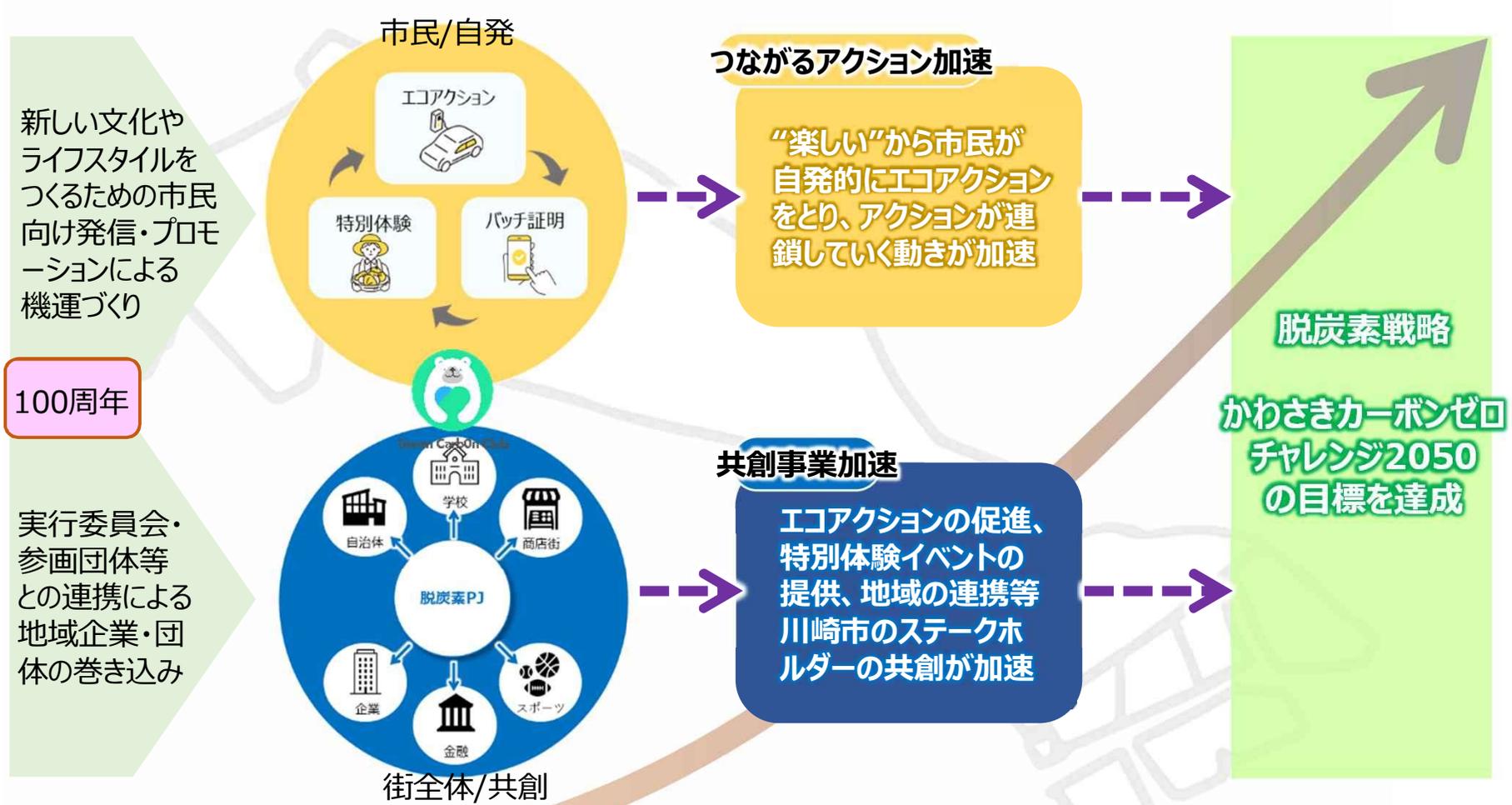
市民一人一人の行動変容、脱炭素アクションの取組を加速するための共創モデルを創出していきます。



04 実行委員会主催事業（脱炭素プロジェクト）



脱炭素アクション取組加速のイメージ



行動変容を加速し、脱炭素のモデルケースとなる共創プロジェクト創出を目指す

04 実行委員会主催事業（みどりの共創プロジェクト）



全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、**みどりの力を活かし、市民、企業、大学、行政等の多様な主体との共創**により、『みどりでつなげる、暮らしやすく、住み続けたいまち』の実現を目指す取組として、みどりの共創プロジェクトを開催します。

共創プロジェクトの目的とプロセス



- ・多様な主体が、互いの知見を持ち寄ることで生み出される、**柔軟な発想をもとにしたこれまでにない事業案を提案**
- ・行政職員も検討過程に加わり、関連分野の**最新の動向や制度を踏まえる**ことで、**社会実装の可能性を向上**
- ・生み出されたアイデアは、**既存事業の見直しや加速化、新規事業のアクセントとしても活用**

04 実行委員会主催事業（提案型募集事業）



1 目的

実行委員会では、市制100周年を契機に、これまでの川崎の歴史を振り返りながら、川崎だからできる多様なアクションを模索し、「あたらしい川崎」を生み出していきます。

提案型募集事業は、実行委員会主催事業の企画を**実行委員会参画団体に加えて、市民、企業、団体等の皆様から広く提案事業を公募**し、そこで生まれる柔軟なアイデアや発想から、記念事業を盛り上げ、地域課題の解決、地域の魅力や価値の向上に向けた取組が創出されることを目指します。

2 募集する提案の条件

- ・ 実施計画の「基本方針」及び「市制100周年記念事業に取り組む視点」の趣旨に合うこと
- ・ 記念事業期間に共創事業を実施し、成果を報告できること
- ・ 令和7（2025）年度以降も継続実施が見込めること

3 費用負担

- (1) 負担額 1 事業あたり上限500万円（※下限は250万円）
- (2) 採用事業数 4 件程度を予定（※予算の範囲内で、採用する数を増やす可能性があります。）
- (3) 負担割合 記念事業年度に事業遂行にかかる直接的経費の 1 / 2 以内で実行委員会が負担

4 募集するテーマ

提案する企画内容は基本的に自由（フリー）とします。

なお、実施計画の「基本方針」及び「市制100周年記念事業に取り組む視点」の趣旨に則った推奨テーマのコンセプトに合う提案事業は審査で加点します。

04 実行委員会主催事業（提案型募集事業）



5 応募要件

- (1) 提案事業者の構成員に実行委員会参画団体が1以上入っていること。
(※提案時に実行委員会に参画していない場合、選定された際には実行委員会への参画を条件とする)
- (2) 提案事業者は2以上の企業・団体又は共同事業体であること。

6 提案型募集事業のスケジュール

募集

- 8月29日開催の第3回総会で発表
- 9月1日に公式WEBサイトにて募集開始（※11月中に締切予定）
 - ・ 9月以降に説明会を開催

第1次審査
書類選考

- 書類審査（12月～1月）
 - ・ 中小企業診断士・公認会計士等の専門家を含む委員で審査を行う
 - ・ 応募要件を満たした提案企画の中から、第2次審査に進む12件まで絞る（考え方）採択は4件程度のため、点数が高い順に上位3件×4件＝12件

第2次審査
プレゼン

- プレゼン審査（2月）
 - ・ 100周年幹事会と専門家で構成する審査委員会においてプレゼン審査を実施
 - ・ 1～2班のチームを編成して審査を実施（1チーム：3～6本を審査）
 - ・ 審査委員会で審査結果の講評を行い、最終的に採用する企画を決定

公表

- 審査結果通知（2月）

実施

- 令和6年度に事業実施

05 実行委員会参画団体主催事業・ パートナー主催事業



1 位置づけや役割等

	実行委員会参画団体主催事業	パートナー主催事業
事業概要	<p>実行委員会に参画している企業や団体等が自ら事業を実施する取組</p>	<p>実行委員会に参画していない企業・団体及び個人等が主体となって行う取組</p>
役割	<p>「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」 いただくために、実行委員会参画団体が先導し、市民・企業・団体等が、自ら事業を実施し、市制100周年を盛り上げるとともに、「Colors,Future! Actions」の取組を市全体に広げる仕掛けとしての役割を担います。</p>	
事業期間	<p>令和6（2024）年4月1日～令和7（2025）年3月31日</p>	
プレ事業期間	<p>～令和6（2024）年3月31日</p>	
事業登録の方法	<p>登録期間：令和5（2023）年9月1日～令和7（2025）年3月31日 登録方法：事業を行う各主体が市制100周年記念事業公式ウェブサイトにて登録</p>	

05 実行委員会参画団体主催事業・パートナー主催事業



2 実行委員会参画団体主催事業・パートナー主催事業のイメージ

100周年の趣旨に合う自主的な取組として、既存のリソースや日頃の取組を活かしながら、それぞれができる範囲で実施していただきたいと考えています。

100周年応援デザイン
「ニュータンメン」カップめん
【サンヨー食品】



ACTION 05
名物フード



ACTION 09
イベント・祭

広告スペースへのロゴマークと
アクションラベルの掲示
【川崎アゼリア】



ACTION 02
ブランディング

市制100周年記念企画「100人でクリーンアップ」
【グリーンバード・スターバックス コーヒー 川崎地区】



ACTION 08
サステイナブル



ACTION 10
Well-being

100周年記念物品製作
(パンなど)

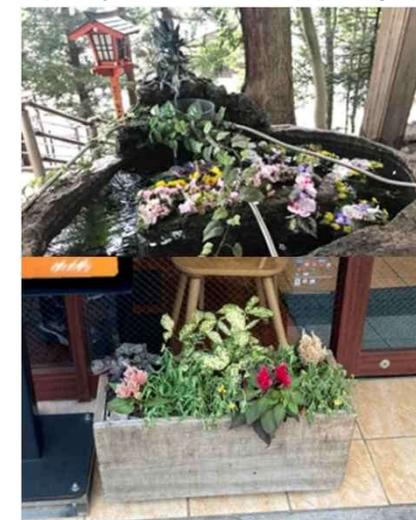


ACTION 05
名物フード



ACTION 09
イベント・祭

みどりや花を活かした飾り付け
(商業施設・飲食店など)



ACTION 01
グリーン・コミュニティ



ACTION 10
Well-being

実行委員会参画団体主催事業イメージ

パートナー主催事業イメージ

05 実行委員会参画団体主催事業・ パートナー主催事業



3 事業の発信方法

登録された全ての実行委員会参画団体主催事業・パートナー主催事業の概要や活動内容を公式WEBサイトに掲載するとともに、より事業のコンセプトに合致する事業については、メールマガジンやニュースレター、かわさきFM、公式WEBサイトの特集記事などの多様な広報媒体にて紹介し、さらなる認知拡大につなげ、100周年記念事業の盛り上げにつなげていきます。

4 事業の創出に向けた周知

実行委員会参画団体向けの説明会を9月に市内3か所で開催します。また、説明会と同時に、参画団体同士が交流を図る機会を設け、事業の創出や共創を促します。

また、市民団体等の会合や、さまざまなイベント等において、周知を実施するなど、パートナー主催事業の登録を促進していきます。

● 実行委員会参画団体向け「説明会・交流会」

		川崎駅エリア	武蔵小杉駅エリア	新百合ヶ丘駅エリア
日	程	9月12日(火)	9月22日(金)	9月26日(火)
時	間	説明会 15:00~ 交流会 16:15~	説明会 15:00~ 交流会 16:15~	説明会 15:00~ 交流会 実施なし
場	所	産業振興会館 第3研修室AB	川崎コンベンションホール ホールC	新百合トゥエンティワンホール 会議室2
申込上限人数		99名	200名	50名
参加費		無料		

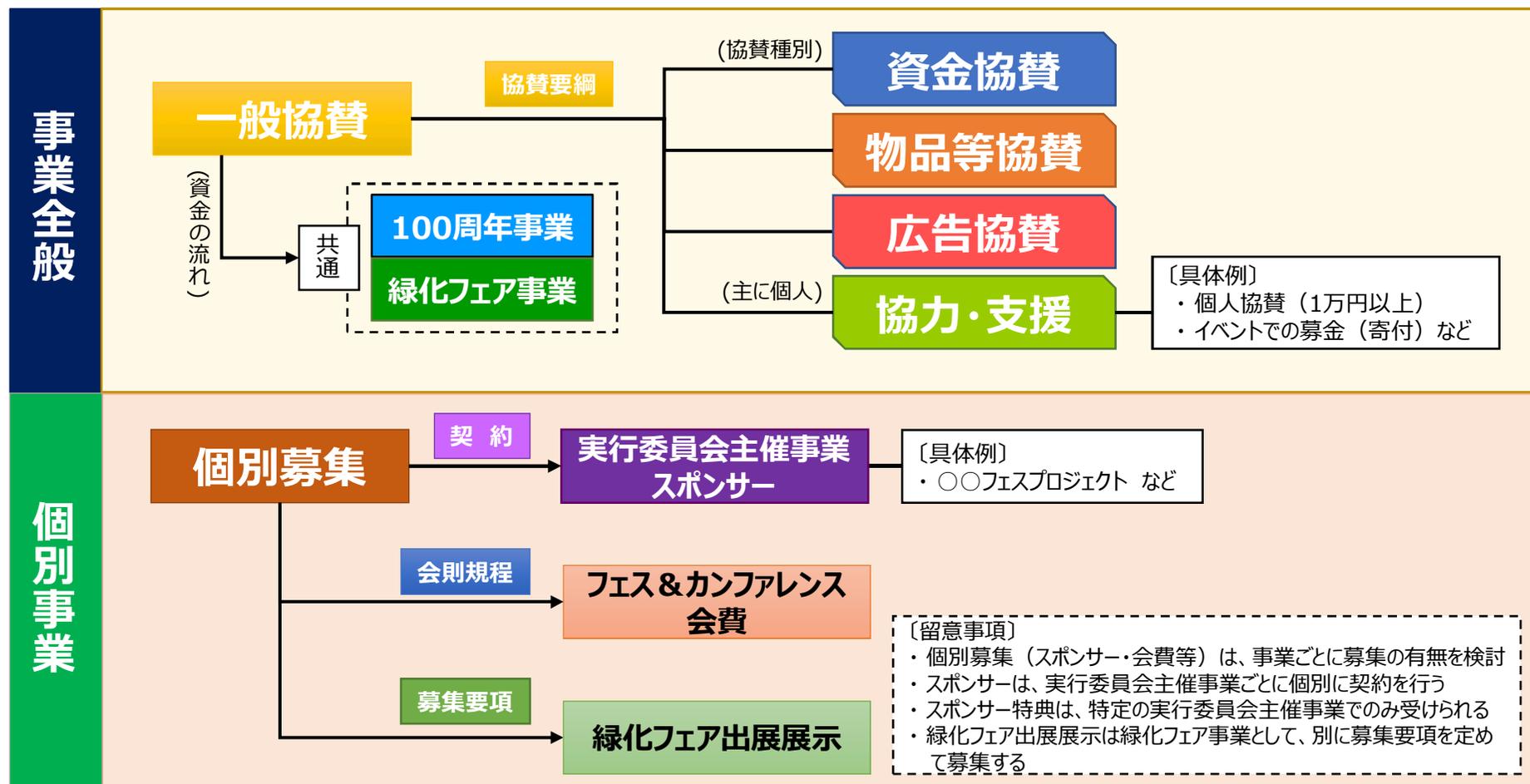
06 協賛計画



1 目的

市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会が主催する記念事業の趣旨に賛同する企業・団体、個人より、次の100年へ向けた「あたらしい川崎」を生み出す取組を実行するための支援として協賛を募ります。

2 協賛の体系図



06 協賛計画



3 協賛区分の設定

① 資金協賛

記念事業の趣旨に賛同する企業・団体から協賛金をご提供いただきます。

② 物品等協賛

記念事業の運営に必要な資材、物品、施設及び設備、役務等を提供または無償貸与いただきます。

(例) 自動車、自転車、携帯電話・タブレット端末、車いす、ベビーカー、スタッフジャンパー、Wi-Fi通信機器、無線機、子ども用遊具、アウトドア用品、救護備品、催事用備品（テーブル・ベンチ、テント、コーン・バー等）、園芸用品、花苗・種子、役務等

③ 広告協賛

協賛者が所管する広報媒体及び広告物掲示場所等をご提供いただきます。

(例) 電車・バス・駅・空港などにおける交通広告、商業施設・商店街などにおける屋外広告物、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌等のマスメディア広告等

④ 協力・支援

記念事業の趣旨に賛同する個人からの協賛金又は皆様からの寄附をご提供いただきます。

4 募集スケジュール

令和5（2023）年9月1日～令和7（2025）年3月31日

（協賛金の募集は令和6（2024）年8月31日まで）

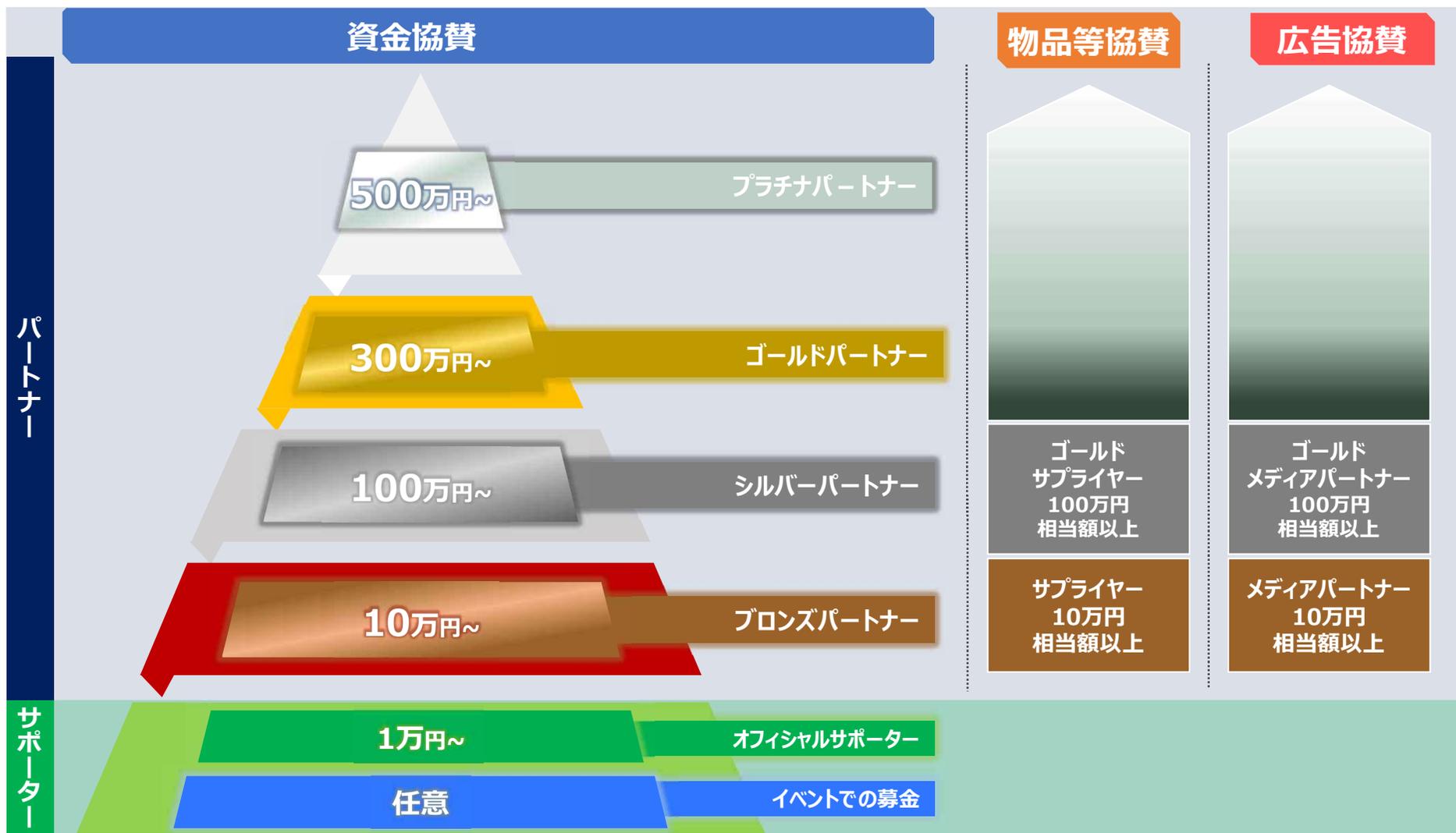
※8月29日開催の第3回総会にて公表し、9月1日から公式WEBサイトの協賛特設ページにて受付開始

06 協賛計画



5 協賛ランク

他都市事例等を参考に、協賛区分を設定しました。



06 協賛計画



一般協賛特典 メニュー表	カテゴリー	資金協賛				物品等協賛		広告宣伝協賛		協力・支援
	協賛ランク	パートナー				サプライヤー		メディアパートナー		サポーター (個人のみ)
		プラチナ	ゴールド	シルバー	ブロンズ	ゴールド	シルバー	ゴールド	シルバー	
金額	500万円	300万円	100万円	10万円	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	1万円以上	
名称使用权										
「○○パートナー/サプライヤー/サポーター」名称使用权	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パートナーランク別の単色ロゴの使用権	○ (7カラー)	○ (金)	○ (銀)	○ (銅)						
広報・製作物 (※ランク別)										
広報・宣伝への企業・団体名掲載	○ (大)	○ (中)	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト		
協賛企業ボードへの企業・団体名掲載	○ (大)	○ (中)	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト		
フェア会場エリア内への企業・団体名掲載【★令和5年度申込特典】	○									
ガイドブックへの企業・団体名掲載	○ (大)	○ (中)	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト		
公式WEBサイトへの企業・団体名掲載・リンクの設定	○ (大バナー)	○ (中バナー)	○ (小バナー)	テキスト	○ (小ロゴ)	テキスト	○ (小ロゴ)	テキスト		
公式WEBサイト記事・ニュースレター・SNS等への企業・団体名掲載	○	○								
公式記録誌への企業・団体名掲載	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
実行委員会ユニフォームへの企業ロゴ掲載	○				○					
記念式典 (緑化フェア公式行事除く)										
式典会場・エントランスホール内での広報【★令和5年度申込特典】	○ (大)	○ (中)	○ (小)							
プログラムへの企業・団体名掲載	○ (大)	○ (中)	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト	○ (小)	テキスト		
その他										
市長受領・感謝状贈呈	○									

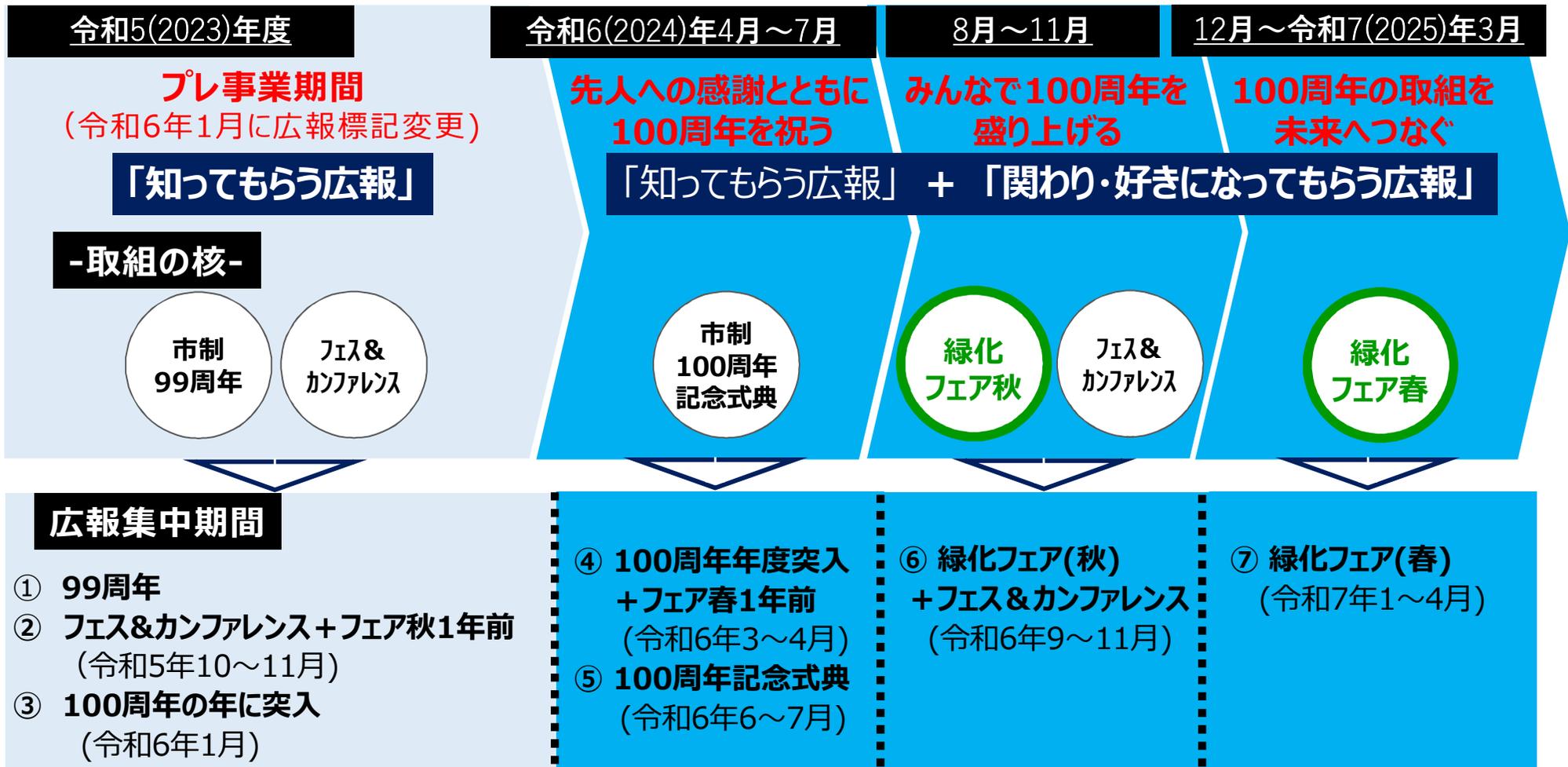
※ ★令和5年度申込特典：令和5年度までに協賛のお申込みをした方の特典となります（令和6年度以降のお申込みは対象外）。

07 広報の取組



1 広報の目的と集中期間の設定

- 市制100周年と緑化フェアを「知ってもらう広報」と、Action発信による「関わり・好きになってもらう広報」を展開
- 令和5（2023）年度は「知ってもらう広報」、令和6（2024）年度は知ってもらう広報を継続しながら「関わり・好きになってもらう広報」を中心に展開
- 展開にあたっては、記念事業各期の「取組の核」等と連動し広報集中期間を設定し、最適な広報手法を検討



07 広報の取組



2 広報ツール等①

- さまざまなメディアを活用して、市制100周年・緑化フェアの広報を展開
- 通年における広報の旗艦はバージョンアップした「市制100周年記念事業公式WEBサイト」
- 実行委員会参画団体・パートナーとの連携や市各局区のリソース活用により多角的に広報を展開

令和5(2023)年度			令和6(2024)年度		
7月	10月	1月	4月	10月	1月
広報集中期間			④ 100周年年度突入 +フェア春1年前 ⑤ 100周年記念式典	⑥ 緑化フェア(秋) +フェス&カンファレンス	⑦ 緑化フェア(春)
① 99周年 ② フェス&カンファレンス+フェア秋1年前 ③ 100周年の年に突入					
主な広報ツール					
バージョンアップした 実行委員会WEBサイト により多彩なActionを情報提供					
従来の市公式Twitterに加え、Instagram(100・緑)等を新規に立ち上げ、 SNS によるActionの情報提供を充実					
各種紙媒体 (市政だより、市勢要覧・記念誌、ニュースレター等) ※「知ってもらう広報」から「関わり・好きになってもらう広報」へ					
ポスター・チラシ		ポスター・チラシ			
Out Of Home広告開始		駅ジャック 主要駅ジャックの本格化 (集中期間中心)			
ノベルティ		ノベルティ(第2弾) ノベルティ(第3弾以降)			
PR動画		PR動画 (第2弾以降)			
市各局区が有するリソース の活用(懸垂幕、横断幕、サイネージ、車両、ラッピングバスなど)					
実行委員会参画団体・パートナーとの連携 による多角的な広報の充実					
スペシャルサポーター (ワークショップ等)		スペシャルサポーター (本格的なコラボ事業の実施)			
イベントブースへの出展、パブリシティ施策・メディア展開の強化等					

07 広報の取組



3 広報ツール等②

- 令和6年1月より、**100周年イヤーであることが伝わるポスター等の広告物**を掲示
- 主要駅での広報により、川崎に暮らす人が**100周年・緑化フェア**を知り、誇りに感じられる彩りを施す
(川崎駅／京急川崎駅、武蔵小杉駅、武蔵溝ノ口駅／溝の口駅、登戸駅、新百合ヶ丘駅)

主要駅での広報

* 画像はすべてイメージです



川崎駅北口自由通路



川崎駅中央東西自由通路



新百合ヶ丘駅コンコース



東急武蔵小杉駅改札内



駅貼りポスター
駅サインージ

車内広告

08 市制100周年記念式典の概要



1 開催概要

日程：令和6（2024）年7月1日（月）午後（予定） 所要時間：2時間程度

場所：ミュージア川崎シンフォニーホール（幸区大宮町1310）

来場者数：約1500名（予定）

主催：川崎市、川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

2 構成内容（案）

- 主催者（川崎市長）挨拶、来賓祝辞・紹介、国歌・市歌の斉唱
- 市制100周年表彰式
永年にわたり市政の発展に寄与された方等への記念表彰
- 記念演奏
「多様性が可能性」であることを体現し、みんなでつくりあげる音楽
(混声合唱+混成オーケストラ)



参考：川崎市制90周年式典の様子

3 会場展示

本市のあゆみ、市の魅力、市制100周年に向けた取組、緑化フェアへの期待感を醸成させる展示

4 連携イベント

市制記念日の前後を含めて、市制100周年を祝い機運を醸成する取組を全市で展開

09 令和5年度 市制100周年記念事業スケジュール

項目	R5											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実行委員会	【100周年】 【緑化フェア】	●幹事会③	●幹事会④	幹事会⑤● 幹事会④●	第3回 総会 8/29		●幹事会⑥	●幹事会⑤	●幹事会⑦		●幹事会⑧● ●幹事会⑥	第4回 総会
① 実行委員会 主催事業	共同事務局を中心に事業検討					「プレ事業」実施						
	参画団体からの事業提案制度の検討					提案事業の募集・選定						
フェス& カンファレンス	PJメンバー募集		製作委員会による事業検討			「R6記念事業」の検討						
	●製作委員会設立総会		スポンサー募集・ブース等の調整			フェスティバル 11/5～26 カンファレンス 11/17・18		R6本格開催/R7以降の継続開催に向けた検討				
② 市主催事業	100周年記念プレ事業の実施											
	R6事業実施に向けた調整											
③ 参画団体 主催事業	参画団体主催事業募集に向けた検討					事業の募集・実施						
④ パートナー 主催事業	機運醸成に向けたセミナー・交流イベント等の開催											
	パートナー事業登録制度の検討					パートナー事業の随時受付・登録						
協賛	制度設計					協賛募集						
広報	●実行委員会ウェブサイトリニューアル											
	各種広報物（ポスター、PR動画、特別冊子等）の制作・活用											
	イベント等に出向いてのブース設置											
庁内の機運醸成	取組の検討・実施											
記念式典	式典内容の検討調整											

100周年記念事業実施計画 改訂